

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成27年8月20日(2015.8.20)

【公表番号】特表2012-529163(P2012-529163A)

【公表日】平成24年11月15日(2012.11.15)

【年通号数】公開・登録公報2012-048

【出願番号】特願2012-513486(P2012-513486)

【国際特許分類】

H 01 L 21/306 (2006.01)

【F I】

H 01 L 21/306 D

【誤訳訂正書】

【提出日】平成27年6月22日(2015.6.22)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項3

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項3】

アルカリ金属フッ化物、アンモニア、モノ、ジおよびトリアルキルアミンを含むアミンのHF塩、ならびにポリマーアミンの、窒素複素環類のポリマーのHF塩、例えばポリアリルアミンのフッ化物およびポリビニルピリジンのフッ化物など、もしくはフルオロアセトンまたはその混合物の群から選択された塩を含む、請求項1または2に記載の組成物。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0051

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0051】

好ましくは、スピンドルコーティングのために、フッ化物含有材料を用い、次にインクジェット印刷段階において、酸を適用する。

スピンドルコートした層の調製に好適なスピンドルコート可能なフッ化物源は、アルカリ金属フッ化物、アンモニア、トリアルキルアミン、テトラアルキルアンモニウムフルオリドを含むアミンのHF塩、ならびにポリマーアミンおよびポリマー窒素複素環類、例えばポリアリルアミンおよびポリビニルピリジンなどのHF塩を有する電解質担持ポリマーを含んでもよい。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0058

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0058】

フッ化物含有成分は、フッ化アルカリ金属、アンモニア、トリアルキルアミン、テトラアルキルアミンフルオリド、ジおよびモノアルキルアミンを含むアミンのHF塩、ならびにポリマーアミンおよびポリマー窒素複素環類、例えばポリアリルアミンおよびポリビニルピリジンなどのHF塩を、単独で、またはそれらの混合物で含有していてもよい。例えばエーテル、アルコールおよび水などの極性溶媒は、好適な担体溶媒である。

【誤訳訂正4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0060

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0060】

この場合において、好適なフッ化物成分は、フッ化アルカリ金属、アンモニア、トリアルキルアミン、ジおよびモノアルキルアミンを含むアミンのHF塩、ならびにポリマーアミン、窒素複素環類のポリマー、例えばポリアリルアミンおよびポリビニルビリジンなどのHF塩の群から選択される。適用可能な組成物は、結合剤を含んで、増大した粘度を調整するか、または含有担体溶媒の蒸発によって印刷された組成物の固化を誘発し、それによって印刷されたパターンを固定する。例えばエーテル、アルコールおよび水などの極性溶媒は、好適な担体溶媒である。